

平成 17 年 8 月 10 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社インタートレード
代 表 者 名 代表取締役社長 荒木 幸男
(コード番号：3747 東証マザーズ)
(URL：http://www.itrade.co.jp/)
本 社 所 在 地 東京都中央区八丁堀二丁目 7 番 1 号
問 合 せ 先 業務執行役員管理部門担当 友田 剛司
電 話 番 号 03 - 3537 - 7450 (代表)

注文マッチングシステム「ITMonster」の納品・検収完了のお知らせ

証券業務パッケージシステム開発の株式会社インタートレード（以下、インタートレード）は、本年 1 月より、証券会社の有価証券等の価格形成業務に利用する注文マッチングシステム「ITMonster」をパッケージ化し企業化を行うとともに、ライブドア証券株式会社（以下、ライブドア証券）より 903 百万円で当該システムを受注しておりましたが（※別紙平成 17 年 1 月 19 日付リリース「注文マッチングシステムの企業化に関するお知らせ」をご参照ください。）、本日、ライブドア証券への納品、ならびに同社からの検収を完了致しました。

1. 注文マッチングシステム「ITMonster」の概要と販売の状況

「ITMonster」は、日本初の私設取引所におけるオークション方式による取引成立を処理する「注文マッチング機能」をはじめ、取引値段、気配値段等の「情報配信機能」、PTS インフォメーションネットワークへの気配、約定報告機能等、私設取引所業務を行う証券会社が必要とする全ての機能を備えたパッケージシステムです。

今後、私設取引所業務への取り組みを検討している証券会社をはじめ、幅広い顧客への販売活動を展開して参ります。

2. 今後の見通し

今期（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）は、本日のライブドア証券検収分を売上高として計上しております（今期の業績予想には織り込んでおります）。

来期（平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）以降の業績への影響については、今後のマーケティング活動の状況によるため現時点では未定です。

■お問合せ先

お客様お問合せ先	IR・報道関係お問合せ先
株式会社インタートレード ビジネス推進部（担当：阿久津） 電話：03-3537-7453 E-Mail： sales@itrade.co.jp	株式会社インタートレード 経営企画部（担当：友田） 電話：03-3537-7450 E-Mail： ir@itrade.co.jp
URL： http://www.itrade.co.jp/	

以上

※ 別 紙

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 インタートレード
代 表 者 名 代表取締役社長 荒木 幸男
(コード番号：3747 東証マザーズ)
(URL：http://www.itrade.co.jp/)
本 社 所 在 地 東京都中央区八丁堀二丁目 7 番 1 号
問 合 せ 先 業務執行役員管理部門担当 友田 剛司
電 話 番 号 03 - 3537 - 7450 (代表)

注文マッチングシステムの企業化に関するお知らせ

証券業務パッケージシステム開発の株式会社インタートレード(以下、インタートレード)は、複数の証券会社からの要望により、証券会社の有価証券等の価格形成業務に利用する「注文マッチングシステム」をパッケージ化し企業化を行うことを本日決定いたしました。また、当該システムのパッケージ商品化にあたっては、既存顧客であるライブドア証券株式会社(以下、ライブドア証券)より従来のオンライントレードシステムの受注内容を拡大する形で、903 百万円で当該システムを受注しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 企業化の理由

証券業界では、平成 10 年 12 月の金融システム改革法の施行を契機として市場改革が始まり、証券業務の規制緩和が随時行われてきています。

それに伴い、マーケットメイク制度の導入、有価証券等の夜間取引への要望等も一部では高まってきており、証券会社自社内での有価証券等の価格形成業務が行われ始めました。

一方で、この有価証券等の価格形成は、非常に複雑なロジックを基盤としており、数多くの銘柄に対して複数の価格、数多くの投資家からの注文等、様々なルールに基づいた情報処理の必要があるため、価格形成業務のシステム化へのニーズは高いものでありました。

当社は証券フロントシステム及び情報配信事業等における証券業界への多くの導入・サポート実績とともに、証券バックオフィスシステムの研究開発活動等を通じ、証券業務向けシステムの総合ソリューション企業への展開を図っているところであります。

当社では、これまでの多くのシステム導入実績及び株式上場に伴う証券業界での知名度向上などを背景に、既存顧客を含めた証券業界はもちろんのこと、金融業界全般を対象として今般開発するシステムをパッケージ商品として提供する企業化を行うことといたしました。

2. 新商品「注文マッチングシステム」の概要と販売活動

数多くの投資家に対し株式等取引の場を提供し、注文内容に応じて取引成立を処理する「注文マッチング機能」をはじめ、取引値段、気配値段等の「情報配信機能」等、価格形成業務を行う証券会社が必要とする機能をパッケージ化していく予定です。

当該システムのパッケージ化にあたっては、ライブドア証券からの受注を契機に、従来マーケットメイクサポートシステムでパッケージ化していた店内マッチング機能に必要な機能追加を施すなどの修正開発を行います。パッケージシステムの著作権は当社に帰属するため、本年6月に予定している同社への納品後も機能拡充を行うとともに応用事業の推進を行い、証券業界に拡販していく予定です。

なお、情報は個別の受注案件に関するものが多く含まれるため、システムの詳細な機能の内容及び製品化にかかる費用等につきましては開示できません。

3. ライブドア証券からの受注について

平成16年9月27日に当社が開示いたしました「オンライントレードシステム分野への参入に関するお知らせ」に記載のとおり、ライブドア証券より受注したオンライントレードシステム(受注金額987百万円)の要件定義及びインフラ機器の調達等を行ってまいりましたが、ライブドア証券よりオンライントレードシステムの機能を発展させた形で「注文マッチングシステム」の構築の依頼を受けたため、既にオンライントレードシステムとして一部売上計上をしている315百万円を除き、残りの672百万円の発注分に231百万円を追加して「注文マッチングシステム」の構築を行うことといたしました。

その結果、ライブドア証券からの受注金額は、オンライントレードシステムが315百万円(既に売上計上済み)、注文マッチングシステムが903百万円となり、双方ともに売上計上は今期(平成16年10月1日～平成17年9月30日)を予定しています。

4. 今後の見通し

今期(平成16年10月1日～平成17年9月30日)は、注文マッチングシステムの開発及び既に受注しているライブドア証券への導入に注力するとともに、他の証券会社への販売活動を行う予定であります。現在のところ売上計上はライブドア証券からの受注(903百万円)のみとなる見込みであり、当該企業化による平成17年9月期の業績予想の変更はございません。

来期(平成17年10月1日～平成18年9月30日)以降の業績については、今後のマーケティング活動の状況によるため現時点では未定です。

■お問合せ先

お客様お問合せ先	IR・報道関係お問合せ先
株式会社インタートレード ビジネス推進部(担当:阿久津) 電話 : 03-3537-7453 E-Mail : sales@itrade.co.jp	株式会社インタートレード 経営企画部(担当:友田) 電話 : 03-3537-7450 E-Mail : ir@itrade.co.jp
URL : http://www.itrade.co.jp/	